

学期	月	指導計画（学習内容など）	評価計画（観点、規準、方法など）
I	4	献立作りと食品の選択	献立作りと食品の選択 <知識> 日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品と加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。 <思考> 食品の選択について問題を見いだして課題を設定している。 食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <態度> 食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
		生鮮食品と加工食品の特徴を知ろう	
	5	生鮮食品・加工食品 食品の選択と購入について考えよう	
		食品の選択と購入 食品の表示 食品の保存と食中毒の防止について考えよう	
	6	・日常食の調理をしよう <調理実習>	
		・肉・魚・野菜・和食の調理をしよう（煮る・焼く・蒸す） ・地域の食材を生かした調理をしよう	
	7	・よりよい食生活を目指して 食品の安全 食糧自給率 食品の輸送とエネルギー 食生活とごみ	
<課題と実践> 夏休みの課題 「お弁当をつくろう」			
II	8	生活の課題と実践	生活を豊かにするための布を用いた製作 <知識> 製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 <思考> 資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 自分や家族の衣生活や環境について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 <態度> よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
		食生活の課題と実践（調理実習） 布を用いた物の製作 （資源や環境に配慮した製作）	
	9	ブックカバーの製作	
		布の裁断	
	10	・しるしつけ	
・まちばりの打ち方			
11	・ミシンの使い方		
	・ミシン縫い		
12	・アイロンの使い方		
	・ボタン付け ・スナップ付け		
III	1	住居の機能と安全な住まい方	<知識> 住居の基本的な機能について理解している。 家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 <思考> 住生活について問題を見いだして課題を設定している。 家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している <態度> 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
		・住まいの役割と住まい方について考えよう	
		・住居の基本的な機能 ・災害に備えた住まい方について考えよう	
2	・災害に備えた住まい方について考えよう		
	・健康で快適な室内環境を考えよう		
3	・よりよい住生活を目指して	知識・技能 → 知識 思考・判断・表現 → 思考 主体的に学習に取り組む態度 → 態度	

授業態度（授業中の取り組み方・忘れ物の有無なども含む）

課題・提出物・宿題など

定期考査・学習確認テスト・小テスト など

から評価します。